

西暦 2020 年 6 月 3 日

頚椎症性頚髄症に対して手術を受けた患者のみなさまへ

北斗病院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記のお問い合わせ先にお知らせください。

北斗医倫理審査番号	第 XXXX 号
研究課題名	頚椎症性頚髄症に対して両開き式椎弓形成術の際、スペーサー固定に長いスクリューを使用した術式(Tiptoe 法)の臨床成績
研究責任者(所属)	関口 イワン (整形外科)
本研究の目的	手術治療の臨床成績を評価して学会発表すること
調査データ該当期間	2017 年 1 月～2020 年 3 月
研究の方法 (使用する試料等)	●対象の患者様 頚椎椎弓形成術を受けた症例 ●利用する情報 手術時間、術中出血量、硬膜嚢横断面積、骨癒合率、症状スコア
試料/情報の他の 研究機関への提供 および提供方法	該当なし
個人情報の取り扱い	対象者を特定し得る個人情報は、固有の番号を付記し匿名化する。
本研究の資金源 (利益相反)	利益相反なし
お問い合わせ先	●電話番号 0155-48-8000 ●担当者 関口 イワン
備考	

社会医療法人北斗 では「北斗 医の倫理審査委員会」を設置し、それぞれの臨床研究について倫理的観点および科学的観点からその妥当性を審査しています。この臨床研究は、医の倫理審査委員会の承認を受けて行われます。